

みんなの歌謡曲

第68号

無料

発行元:
オフィスの音
香

安松

〒270-2251
松戸市金ヶ作43-118
(090) 1558-4391
FAX. 047 (388) 3619

「歌う日本地図」の異名を持ち、これまでに453曲もの当地方ソングを歌ってきた岡ゆう子さん。歌手生活30周年を迎える今年、新曲「しぐれ花」(詩・三浦康照/曲・叶弦大)を4月9日に発売しますが、しつとり艶歌の決定盤でこれぞ岡ゆう子の世界といえる仕上げです。その新曲にける意気込みを伺いました。

「前作『七里長浜』から一転した艶歌ですね。岡 またしつとりとした歌の世界に戻ってきました(笑)。これまでしつとりとした感じの楽曲が続いていたので、前作では思い切って弾けたものにしつとりにしようとした感じにしようと思ったんです。

「そして、この曲は、岡さんにとって初めての作家コンピですか?」岡 ええ。作詩の三浦康照

「先生とは、以前『浮草の宿』や『しのび川』を作った頂きましたが、作曲の叶弦大先生とは初めてとなりますから。」

「読者の方に、この曲の説明をお願いします。」岡 この曲は、ある男性を愛した古風な女性の生き様を歌った楽曲で、哀愁や切なさといったしつとり感が溢れる艶歌なんです。カラオケの好きな方にはピッタリなやさしい歌ですね。可愛くて、けなげで、ひたむきな女性を歌っていますので歌う

「時には苦勞したんです。本当に力を抜いて歌わなければいけないと。全ての言葉を100%表現するのはなく、セーブをして歌わなければいけません。」

「物たりなかったと。そうなんです。自分でほれを感じましたが、自分が好きなタイプは強い女性なので、逆に憧れます。」

「しつとり演歌の決定盤!」

「岡ゆう子 新曲『しぐれ花』」

「叶先生から何かアドバイスをいただきましたか。」岡 とにかくサビの部分以外話してくださいと。レコーディングの前に先生自らピアノを弾いてく

「ださり、レッスンをして頂いたんです。メロディを無視して語って下さい、と言われてました。だったらその分サビで...と考えていたらサビの部分

「岡 とても懐かしいメロディです。音の作り方や、楽器も懐かしいものばかり使っているんです。例えば、日本では演奏できる方も少ないクラビオンという楽器や、京琴なども使っているんです。60代以上の方には昔懐かしさを感じてもらえるのではないかと思いますね。」

「岡 そうかもしれませんね。この歌の女性は古風な女性なのでどこかこうした懐かしさを持っていていいんじゃないですか?」

「岡 砂の下にある川が、水無瀬川」というようなんです。いわゆる水脈の一種だと思わんですが、それを女心に例えたもので、こちらの楽曲もいわゆるしつとりの系で...。奇しくもタイトルと曲調は似ていますね。ただ、表現の方は、川が流れているので大らかに大きく歌うように心がけました。特にサビの部分と、後半の2行は歌い所であり、聴かせ所でもあります。そして、岡さん、今年

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」

「今後のスケジュール」
▼4/9 上尾ショーサン
プラサ 13:00
ラジオ&テレビ OAKA
スト
▼4/10 ラジオ日本「夏木ゆたかのホットと歌謡曲」
▼4/21 NHKラジオ「歌の散歩道」
▼5/11 テレビ東京「洋子の演歌一直線」

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」



岡ゆう子 プロフィール

本名：坂井由美子
出身地：佐賀県
星座：てんびん座
趣味：ゴルフ・お料理・食べ歩き・(各地のうまいもの探し)・ガーデニング・モデルルーム見学

人生の喜怒哀楽をさわやかな笑顔に包み、古来の日本的なつつましさと声の明るさが程よく溶け合い、聞く者の心をとらえて離さない歌唱力の持ち主です。岡ゆう子が各都道府県の依頼により吹き込んだ曲数450数曲をギネスに申請中。

「最近花粉症に悩まされていて、とにかく困っているんです。そうしたストレスの発散ではないんですが、テレビの通販にはまっています。例えば、1m四方のコンパクトコタツとか...こたつは何か故郷を感じさせてくれるので欲しかったんです。それもコンパクトなサイズのもの欲しかったので見たとき「これだ!」と。それからは、フライパンから肌着、冷凍食品やスパゲティ、お味噌なども。真夜中、テレビを見て、『注文してください!!』と言われると思わず手が伸びてしまいます(笑)」

なお、このアーティスト写真にサインを入れたものを1名にプレゼントします。応募は7面を参照して下さい。
ラジオ「岡ゆう子と共に」(茨城放送・毎週土曜日 20:00~20:30) (栃木放送・毎週火曜日22:30~23:00)
ラジオ「岡ゆう子の演歌つばき茶屋」(エフエム椿台・毎週火曜日14:00~14:30)

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」

「岡 砂の下にある川が、水無瀬川」というようなんです。いわゆる水脈の一種だと思わんですが、それを女心に例えたもので、こちらの楽曲もいわゆるしつとりの系で...。奇しくもタイトルと曲調は似ていますね。ただ、表現の方は、川が流れているので大らかに大きく歌うように心がけました。特にサビの部分と、後半の2行は歌い所であり、聴かせ所でもあります。そして、岡さん、今年

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」

「今後のスケジュール」
▼4/9 上尾ショーサン
プラサ 13:00
ラジオ&テレビ OAKA
スト
▼4/10 ラジオ日本「夏木ゆたかのホットと歌謡曲」
▼4/21 NHKラジオ「歌の散歩道」
▼5/11 テレビ東京「洋子の演歌一直線」

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」

「岡 やはりの、最近では『長良川』がカラオケの愛唱歌となりのヒットしましたが、何とかこの節目の年にはそれを上回るような代表曲にこの『しぐれ花』がなればいいですね。ミリオンセラーを目指して頑張ります。」



最高のデュエット曲が誕生

今夜はうふふ

4月9日発売

唄・本間由里と村松やすし

作詩・山川タ斗 作曲・近江たかひこ 編曲・川村栄一

CD/CT:WJCR/WJSR-30018

お問い合わせ……



株式会社ウィングジャパン
〒104-0061 東京都中央区1-27-7 銀座里村ビル6F
TEL03-3566-0206 FAX03-3566-0209



みんなの歌謡曲

第68号

無料

発行元:
オフィスの音
香

安松

〒270-2251
松戸市金ヶ作43-118
(090) 1558-4391
FAX. 047 (388) 3619

天性の明るい気性を持つ成田ふじ美さん。カラオケ講師をしながら、歌手としてもヒットを狙う日々ですが、「以前よりはハンゲリーになりました。」と笑顔で語ってくれます。4月2日発売の新曲「悠久海峡」は、恩師・茜まさお氏の作詩(作曲・野崎眞一氏)で勝負曲となります。歌手、そして人間としても円熟味を増した成田さんに伺いました。

—まず、歌手になるキッカケは何だったのですか?
—成田 学生の頃にコロムビアコンクールで入賞したのを機に、憧れの歌の道に行きたいと思うようになったので、茜まさお先生に師事することになりました。

—その後、結婚もしたのでしょうか?
—成田 結婚もしたのですが、道が厳しく度々あきらめたので、その後の、離婚してから歌に専念しようと思ったんです。自分が今までやりたくてもできなかったことをやってみようという気持ちで、オケ講師の資格もい

—成田 そうですね、これまでの歌の世界と全く変えたいと思っていました。それと、この新曲のセールスポイントをお願いします。
—成田 インストをお願いします。相談したところ、私のた

私の人生そのものです!

成田ふじ美 新曲「悠久海峡」

めに大事に温めていた「悠久海峡」を頂戴しました。この詩は青森を舞台に、私の人生そのものといえるもので、よくぞ描いてくれました。

海峽はありませんが、とにかく舞台となる青森は自然もそうですが、人間の心が大きいんです。それに、この詩は青森を舞台に、私の人生そのものといえるもので、よくぞ描いてくれました。

—成田 そうですね、これまでの歌の世界と全く変えたいと思っていました。それと、この新曲のセールスポイントをお願いします。
—成田 インストをお願いします。相談したところ、私のた



成田ふじ美

悠久海峡
故郷も雨ですか

成田ふじ美 プロフィール

本名：成田富士美
出身地：群馬県
学歴：日本女子大学
血液型：A型
好きな色：紺・青・茶
資格：古流華道教授
歌謡教室講師

趣味：テニス、ウォーキング、音楽鑑賞、ゴルフを始めました
経歴：コロムビアコンクール群馬県大会入賞
作詩家・茜まさお、作曲家・桜田誠一に師事。
1995年「故郷も雨ですか」でデビュー。2001年「ふるさとの夕焼け」、2004「北の命火」をリリース。
「今思えば小さい頃から調子にのるタイプで(笑)。歌が上手いとおだてられて、お祭りとかで歌うようになりました。それで地元・群馬県の「藤岡音頭」でレコードデビューしたのがこの道へ入るキッカケでした。」

「これまでの楽曲は「ふるさと」をテーマにしたものが多かったんです。人にとってふるさとへの思いは一つで、その思いを歌に込めていました。」
☆彼女のサイン入りアーティスト写真を1名にプレゼントします! 7面を参照の上ご応募下さい。
☆連絡先: TEL&FAX 0425-36-5229

—成田 この新曲で私は本当に変わったと信じています。これから今までにならぬ自分を出せると思っていますので、皆さん応援して下さいね。

定期購読のご案内
近くに設置レコード店のないお客様のために実施しています。料金は次の通りです。半年分で切手900円分、1年間分と同1800円を、オフィス香音まで送付して下さい。○号からと明記して申し込み下さい。また、バックナンバーも同様に実施しています。

話題のニューシングル!

団塊世代

作詞:鳥井実 作曲:水島正和 編曲:神保正明

倅せと云う名の港

作詞、作曲:佐伯一郎 編曲:近田博子

ひと

海辺の女

作詞、作曲:朴成奎 訳詞:三佳令二 編曲:神保正明

福田みのる

Minoru Fukuda

お問い合わせ: 石川プロ Tel:03-5481-9580 (MCD) VPCA-82515 (SMC) VPSA-42515 ●制作・発売・販売:株式会社 バップ